資料1

スタートアップ・エコシステム拠点都市の公募について

令和２年１月２４日

内閣府

スタートアップ・エコシステム拠点形成　７つの戦略

都市

戦略１：世界と伍するスタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

- 自治体、大学、民間のコンソーシアム形成
  - ・グローバル拠点都市：３箇所程度
  - ・推進拠点都市：数カ所程度
- ランドマーク・プログラムの招致
- 世界への情報発信の強化・起業家や投資家の招致　等

連携

大学

戦略２：大学を中心としたエコシステム強化

- 起業家教育プログラムの強化
- 官民によるシーズ研究の発掘と若手研究者の育成　等

活用

アクセラレータ

戦略３：世界と伍するアクセラレーション・プログラムの提供

- グローバルトップアクセラレーターと連携したプログラム、日本のアクセラレーション機能の強化　等

Gap Fund

戦略４：技術開発型スタートアップの資金調達等促進（Gap Fund）

- 日本版SBIR制度の見直しと支援成果の公共調達への繋ぎ
- ファンディングエージェンシー等での大規模なGap Fund供給　等

公共調達

戦略５：政府、自治体がスタートアップの顧客となってチャレンジを推進

- 入札へのスタートアップ参加促進の方策の検討と地方自治体のトライアル発注制度等の活性化　等

繋がり形成、人材流動化

戦略６：エコシステムの「繋がり」形成の強化、気運の醸成

- JST-NEDO連携強化を軸とした横断的な創業支援システムの構築、オープンイノベーション推進組織の強化　等

戦略７：研究開発人材の流動化促進

- 民間HR企業との連携による人材流動化検討委員会、出向、出島形成等の人材流動化プロジェクト等の支援　等

Icons: www.flaticon.com

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成

- 地方自治体、大学、民間組織でコンソーシアム（協議会等）を形成。
- グローバル拠点都市　３箇所程度、推進拠点都市 数か所。（計10箇所程度）
- 政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援。

政府による支援

ランドマーク・プログラム
招致（アクセラレーター、ビジネスコンペ）

海外展開支援
（グローバルな情報発信、JETRO等拠点活用）

横断的な創業支援
（起業家教育、起業促進、GAPファンド、SBIR）

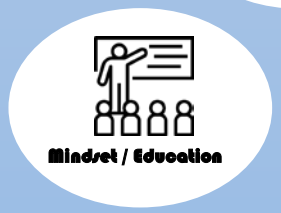
規制緩和・政府調達
（Fast Track，入札時の加点、SBIR）

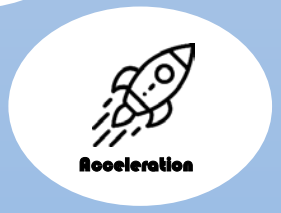
民間による支援

民間サポーター企業
人材、オフィス、製造施設、顧客チャネル等の提供

エコシステム拠点形成コンソーシアム
縦割り打破、コミュニティづくり

地方自治体
コミットと体制整備
創業環境整備





大学
起業家教育
研究成果の事業化

民間組織
アクセラレーション
成長資金、場の設定

各拠点都市の目標(例)
（2024年度、2018年度比）

スタートアップの創出

スタートアップ創出倍増

※VC投資の数を測定

スタートアップの成長

ユニコーン５社以上

起業家の聖地に

海外起業家の誘致倍増

※スタートアップVISA活用数を測定

Icons: www.flaticon.com

応募要件とスケジュールについて

応募要件

地方自治体、大学、民間組織等を含むコンソーシアム等の団体であること

審査項目

①スタートアップ・エコシステム拠点形成計画

・拠点都市としての将来像・目標と地方自治体、大学、民間組織等が連携し、その実現に向けて実施する取組の計画

②スタートアップ・エコシステム拠点都市としての潜在力

・スタートアップの活動、スタートアップ支援者の活動、地方自治体の活動、人材・教育の状況、都市の集積の状況など

認定の種類

「グロバール拠点都市」を３か所程度、それに準じる「推進拠点都市」を数ヵ所

認定都市に対しては、アクセラレーションプログラムの実施、グローバル展開支援、規制緩和などの積極的な推進を実施します。

スタートアップ・エコシステム拠点都市の審査項目

拠点都市の選定に当たっては都市の潜在力（客観的データ）とコンソーシアムの拠点都市形成計画（将来像と具体的な取り組み）を審査。

スタートアップ関連データの分析

【スタートアップ・支援者の活動】
○新規開業数、開業率
○スタートアップの数
○VC投資先数、10億円以上の調達先数
○IPO、M&Aの数
○支援専門家（弁護士、会計士等）の数
○大企業・グローバル企業・ニッチトップ企業の数

【地方自治体の取組】
○予算規模・スタートアップ支援関連予算
〇担当者数
○特区認定等の数

【人材・教育】
〇優良な大学の所在
○論文数、引用数、特許等
○エンジニア数・理系学生・研究者数
○起業家育成講座、支援プログラム
○大学発ベンチャー数
○高度人材、留学生数、
○デザイナー数、芸術家数　　等

【都市の集積・くらし】
〇人口密度、人口動態
○生活・居住
○交通・アクセス
○フレクシブル・ワークプレイス密度　等

【起業家・繋がり・環境分析】　（世界銀行）

拠点都市形成計画

Ⅰ．エコシステム形成推進主体について
1．エコシステム形成の目標・KPI
2．エコシステム形成主体の構成組織と役割分担
3．エコシステムの顔となるリーダー

Ⅱ．地方自治体の取組
1．首長の方針
2．スタートアップ支援
3．スタートアップ支援組織
4．民間組織との連携
5．グローバル化への対応
6．他の自治体等との連携
7．国の施策との連携
8．スタートアップ調達

Ⅲ．民間組織の取組
1．地域で活動するVC、アクセラレーターの取組
2．地域の大企業・中堅企業の取組
3．キーパーソン・インフルエンサーの取組

Ⅳ．大学の取組
1．大学のスタートアップ創出・支援の取組
2．大学における起業家教育の取組
3．大学と地方自治体、民間の連携

Ⅴ．都市の環境・繋がりの状況
1．都市の集積・環境の概要
2．スタートアップ支援の中心となる施設・場
3．スタートアップや支援者の交流する場
4．スタートアップ関連イベントの開催状況

スケジュールと応募方法について

説明会	**令和2年１月24日**
応募書類の公開（公募開始）	**令和2年１月最終週**
応募書類の提出（公募締切）	**令和2年2月17日**
一次選定	**令和2年2月末**
一次選定結果公表 （１０拠点程度選定）	
二次選定	**令和2年3月末**
二次選定結果公表 （グローバル拠点都市、推進拠点都市の決定）	

応募方法

①内閣府WEBサイトから「提出様式（申請書、様式１、様式２）」をDL

②内閣府の以下事前登録フォームに登録し、後日返信される電子メールに記載するアドレスにて提出先を確認

（事前登録用URL：https://form.cao.go.jp/cstp/opinion-0426.html）

③応募書類に必要事項を記入し、公募締切までに提出先アドレスへ提出

問合せ先

内閣府　政策統括官（科学）技術・イノベーション担当）
イノベーション創出環境（担当：石井、田邉、森田、佐藤）
電話番号　：　03-5253-2111（代表）